

三木楽器 PIANO EXPO 2020 特別企画

チェンバロコンサート ～“バロック”を巡って～

ヨハン・セバスチャン・バッハ

A.マルチェッロのオーボエ協奏曲に基づくチェンバロ独奏用協奏曲 ニ短調 BWV.974

フランソワ・クーブラン

プレリュード 第2番

ジル・ファーナビー

オールド・スパニョレッタ (フレミッシュ・ヴァージナル使用)

ピーター・フィリップ

アマリツリ (フレミッシュ・ヴァージナル使用)

ジローラモ・フレスコバルディ

トッカータ 第6番

チェント・パルティータ

ルイ・クーブラン

組曲 in C

ジャン＝バティスト・アントワーン・フォルクレ

組曲第5番より

チェンバロ／ヴァージナル 中田 聖子



中田 聖子 Seiko Nakata : チェンバロ Cembalo

相愛大学音楽学部器楽学科卒業。ワルシャワ・ショパン音楽院(現ショパン音楽大学)にて研修。国内外の演奏家からチェンバロと通奏低音を学ぶ。関西を拠点に各地で演奏活動を行っており、2003年より毎年関西において、また、東京、福岡、名古屋でもリサイタルを開催。これまでにJ.B.A.フォルクレの「クラヴサン組曲」全曲演奏会、J.S.バッハの「6つのパルティータ」および「フランス組曲」の全曲演奏会、「ゴルトベルク変奏曲」を含むオール・バッハ・プログラムなどで公演を行ってきた。その演奏には「安定した高い技巧」「躍動感ある演奏」と定評があり、新聞や音楽誌「音楽の友」の演奏評でも高い評価を受けている。2012年には奈良県主催の音楽祭で世界遺産の唐招提寺にて17世紀ドイツのチェンバロ音楽を辿るソロコンサートを開催。通奏低音奏者としても古楽器・モダン楽器問わず多くの演奏家と共演している。CDに上野の森美術館、ひろしま美術館などで開催された「ルドゥーテの『薔薇図譜』展」のために収録リリースした「愛の神殿」がある。2019年10月からはSpotifyなどの音楽配信サイトにてJ.Ph.ラモーやF.クーブランの作品をシングル配信中。エリザベト音楽大学同大学院非常勤講師を勤めたのち、地元関西にて後進の指導にもあたっている。日本音楽学会正会員。日本チェンバロ協会会員。オフィシャルサイト<https://www.klavi.com>

2020年11月28日(土)15時開演(14時30分開場)

料金：事前予約2,000円 / 当日2,500円 (全席自由)

(公演前日19:00まで)

会場：三木楽器開成館サロン

大阪府中央区北久宝寺町3-3-4 三木楽器開成館2F

ご予約・お問い合わせ：onchi@miki.co.jp / 06-6252-1820 (10時～19時 水曜定休)

主催：三木楽器株式会社 ピアノ営業部 (担当：恩地)

